

## 工学研究科開講科目シラバス

(工学研究科共通科目)

科目名 英文科目名 (科目コード)	21 世紀を切り拓く科学技術 (科学技術のフロントランナー講座) “Front-runners seminar in advanced technology and science” (10D052)				
担当教員 (連絡先)	榎木哲夫 (GL 教育センター長) (教務課 GL 教育センター掛)				
配当学年	修士課程、博士後期課程	開講期	前 期	曜時限	水曜日 5 時限
講義室	桂キャンパス B クラスタ「桂ホール」	単位数	2 単位		
履修者制限	無		講義形態	リレー講演	
講義概要	<p>現代社会において、科学技術は人類社会の持続的発展を支えるための枢要かつ必須の役割を担っている。人々の生活は、意識すると否とにかかわらず、科学技術と切り離しては論じることができない。本講義では、科学技術の幅広い分野でその先端を切り開き、研究教育、技術開発、政策デザイン、問題解決等、種々の領域で活躍しておられるフロントランナーを講師としてお招きし、最先端課題への挑戦の着想、その背景と原動力、講師が遭遇された困難や障害、ブレイクスルー、感動と興奮、将来展望を講演頂く。</p> <p>科学技術の各分野からバランス良くフロントランナーをお招きし、基礎研究、実用化、社会適用等の発展段階にある最先端科学技術の躍動を体感する。講義後に質疑・意見交換の場を設け、講師と受講生との間の双方向の交流を深め、21 世紀の科学技術の新展開をリードするフロントランナーの知性と迫力に触れる機会とする。</p>				
成績評価	13 回の講演会を実施。毎回出席を確認する。少なくとも 3 回の講演内容に対するレポートを提出。出席状況 (50%) とレポート内容 (50% に応じて単位を認定する。				
最終目標	科学技術の最先端において、既存の科学技術やその大系 (パラダイム) を覆す発明・発見を成し遂げ、現に、21 世紀の科学技術の有り様、高度技術社会を変革しつつある研究者・技術者の息吹、研究の生の日常に触れる。技術革新・革命の興奮を共感することを介して、自らの研究をデザインする機会とする。				
日程表 (授業計画)	回数	講義テーマ・内容			
	13 回の連続講演会	科学技術の各分野の最先端で活躍するフロントランナー 13 名を講師として招き、週 1 回の連続講演を実施する。			
教科書	必要に応じて指示する。				
参考書	必要に応じて指示する。				
予備知識	学部修了レベルのそれぞれの専門領域における基礎知識修得していることを前提とする。				
オフィスアワー	毎回講演修了後に質疑・意見交換を実施する。				
授業 URL	<a href="https://www.kogaku.kyoto-u.ac.jp/lecturenotes/">https://www.kogaku.kyoto-u.ac.jp/lecturenotes/</a>				
その他	一般にも公開する科目とする。				